

令和7年度 指定管理者評価シート

施設の名称	小林子育て支援センター
施設所管課	健康子ども部 子育て支援課
指定管理者の名称	社会福祉法人 和泉会
指定期間	令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日(4年目)

1. 施設の設置目的と概要

設置目的	子どもの遊び場を通して、親子の交流を図るとともに、発育や健康、子育てに関する悩みや疑問などについて相談や親子のふれあい事業を提供する。
概要	利用者に対し親子講座などを企画実行し、親子の触れ合いを図るよう支援している。

2. 施設の計画値と実績値等

年度	計画①		計画②		指定管理料	利用者アンケートによる 満足率		備考
	(事業参加人数)		(事業実施回数)					
	計画値	実績値	計画値	実績値		(A)	(B)	
R4	1,707人	532人	474回	304回	10,627,000円	99%	100%	新型コロナウイルス感染症 予防対策により、未実施の 事業があった
R5	1,707人	958人	474回	358回	10,503,000円	88%	90%	未実施事業 は昨年に比 べて事業実 施回数を増や した。
R6	1,707人	1,178人	474回	296回	10,503,000円	96%	99%	
R7	1,707人	997人	474回	169回	10,627,000円	100%	100%	

※計画①・②については所管課で設定、計画値は協定書・仕様書・事業計画書等での数値。

※利用者アンケートによる満足率(A)は、アンケート項目の「施設の総合的な満足度」において、「やや満足」以上の評価とした者の割合。
(B)は、当該アンケート項目の「普通」以上の評価とした者の割合。(※小数点以下第1位を四捨五入)

3. 各項目の評価

※評価(3点…基準よりも高い水準 2点…基準と同程度 1点…基準よりも劣る。)

評価項目		評価基準		評価		
1 業務履行状況の確認						
		3 点	2 点	1 点		
①事業、業務の履行状況	協定等で定める開館日が遵守されているか	-	2	-		
	施設の利用状況(利用者、稼働率)は適切な水準か	-	-	1		
	事業計画で定められた事業が実施されているか	-	-	1		
	利用者拡大のための施策等が行われているか	-	2	-		
	利用料金等の徴収等の手続きは適切に行われているか		-	-		
	協定等で定める職員配置となっているか	-	2	-		
	緊急時の体制は整備されているか	-	2	-		
	協定等で定めた保険に加入しているか		2	-		
	苦情等への対応は適切に行われているか	-	2	-		

	個人情報 は適切に管理されているか					2	-
②施設の維持管理状況	協定等で定める保守管理業務が適切に行われているか					-	1
	協定等で定める清掃業務が適切に行われているか					2	-
	協定等で定める保安警備業務が適切に行われているか					2	-
	協定等で定める修繕業務が適切に行われているか					-	1
	協定等で定める						
③労務管理状況	労働環境チェックシートの各項目は遵守されているか					2	-
2 サービスの質に関する評価							
					3 点	2 点	1 点
①実地調査に基づく評価	職員の接客態度について				-	2	-
	施設案内やホームページの見やすさについて					2	-
	設備、備品等が適切に管理されているか					2	-
	施設は清潔に保たれているか					2	-
	協定等で定めるアンケート調査等が行われているか					2	-
②アンケート等に基づく評価	職員の接客態度について				3	-	-
	施設案内やホームページの見やすさについて				3	-	-
	予約のしやすさについて				3	-	-
	実施事業の満足度について				3	-	-
	施設は清潔に保たれているか				3	-	-
	アンケート結果を踏まえ、改善が図られているか					-	-
3 サービス提供の継続性、安定性に関する評価							
					3 点	2 点	1 点
①施設運営、事業収支の状況の確認	事業収支について応募段階の収支計画との乖離がないか				-	2	-
	事業に係る経営分析指標は適切な水準となっているか				-	2	-
②指定管理者の経営状況	監査報告書に異常な指摘事項はないか					2	-
	財務に係る経営分析指標は適切な水準となっているか				3	-	-
	適正な利益率を確保できているか				3	-	-
評価値	合計	61点	項目	29項目	2.11		

※評価値については、各項目の平均値。(最大31項目)(※小数点以下第3位を四捨五入)

4. 所管課による総合評価

※総合評価(A:極めて優秀、B:優秀、C:可、D:不可)

総合評価	総合評価理由等			
C	評価値	2.11		
	総括	令和6年度に事業の計画数、及び内容の見直しをしたため、基本協定内の計画と乖離が生じ、施設の利用状況は適切な水準か及び事業計画で定められた事業が実施されているかの項目が1点となっている。また、保守管理業務、修繕業務については電気等の設備が良好に保たれてない点や、網戸、こども用トイレのドア等に関する修繕を要する箇所の報告をするなどが適切にされていない点が見受けられた為、1点としている。事業の内容については、利用者のアンケートからも良好なサービスを提供できていると評価できる。		
	優れている点	トラブルや苦情もなく、アンケート結果からも利用者の満足度は高い。事業実施数は減っているものの、年度ごとに事業内容を見直しており、良好なサービスを提供している。		
	課題と改善案	保守管理業務、修繕業務については、令和9年度に保全改修工事を予定していることから、指定管理者と協議し、必要な保守、修繕を行うよう改善を求める。また、今後は事業内容についても改めて見直し、事業参加人数の増加につながるよう、イベント等の事業や入退館システムの周知方法等を工夫・検討するよう求めていく。		

※「3. 各項目の評価」で「1点」があった項目は、その理由等を必ず記載すること。